

本日の会議に付した事件

平成24年第5回山元町議会臨時会

平成24年8月23日(木) 午前10時

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 提出議案の説明
- 日程第 4 報告第 6号 専決処分の報告について(賠償額の決定及び和解)
- 日程第 5 議案第64号 平成24年度山元町一般会計補正予算(第4号)
- 日程第 6 議案第65号 平成24年度山元町下水道事業会計補正予算(第2号)

午前10時00分 開 議

議 長(阿部 均君) ただいまから、平成24年第5回山元町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりです。

[議事日程は別添のとおり]

議 長(阿部 均君) 日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、山元町議会会議規則第117条の規定により2番岩佐 哲也君、
3番渡邊 計君を指名します。

議 長(阿部 均君) 日程第2. 会期決定の件を議題とします。

事務局長に、お手元に配布しております会期日程案を朗読させます。

[事務局長朗読]

[会期日程案は別添のとおり]

議 長(阿部 均君) お諮りします。本臨時会の会期は、お手元に配布しておりますとおり、本日
1日限りにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

議 長(阿部 均君) 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りに決定しました。

議 長(阿部 均君) これから、議長諸報告を行います。

事務局長にお手元に配布しております報告書を朗読させます。

[事務局長朗読]

[議長諸報告は別添のとおり]

議 長(阿部 均君) これで議長諸報告を終わります。

議 長(阿部 均君) 日程第3. これから提出議案の説明を求めます。町長齋藤俊夫君。

町 長（齋藤俊夫君）本日、ここに、平成24年第5回山元町議会臨時会が開会され、平成24年度一般会計補正予算案をはじめ各種提出議案をご審議頂くにあたり、各議案の概要等をご説明申し上げますので、議員各位の一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

はじめに、さきの第4回山元町議会臨時会においては、ご提案申し上げました災害公営住宅造成工事関連予算を含む議案全体について、議会の皆様の同意が得られなかったこと、真摯に受け止めているところであり、今後とも議会の皆様に対し、丁寧なご説明に努めながら、議論を深めつつ十分にご理解を得られますよう、意をつくして参りたいと考えております。

町の復興・再生に向け、議員各位におかれましても、一層のご指導とご理解並びにご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

それでは、本臨時会においてご審議を頂く各議案の概要についてご説明申し上げます。

はじめに、報告案件についてご説明申し上げます。

報告第6号専決処分の報告については、町道管理の瑕疵責任に起因する自動車事故について、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、相手方との和解に関し専決処分を行ないましたので、ここに報告するものであります。

次に、予算関係議案についてご説明申し上げます。

議案第64号平成24年度山元町一般会計補正予算（第4号）案についてでございますが、本補正予算案は、先の臨時議会にご提案申し上げました補正予算のうち、種々、ご意見を賜りました災害公営住宅造成工事関連予算を除き、農業用施設補助災害復旧費を主体とした補正予算として、改めて、ご提案を申し上げます。

それでは、歳出予算からご説明申し上げます。まず、農林水産業費についてですが、国の補助事業である「農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業」の採択に伴い、地域の農業高齢者による技術指導の下、農園活動を通じて被災された仮設住宅入居者等の孤立を防止し、健康づくりと生きがい対策を推進するため、係る補助事業に要する経費を追加するものであります。

次に、土木費の都市計画復興推進費ですが、国の補助事業である「災害復旧官民連携支援事業」の採択に伴い、再生可能エネルギー等の環境問題への配慮と快適な生活を両立する為の社会インフラの整備に向けたスマートコミュニティプランの作成等にあたり、民間事業者による被災沿岸地域の土地を活用した事業ニーズの把握や防災施設等における官民連携方策を検討するため、係る調査委託事業に要する経費を追加するものであります。

また、災害復旧費の農業用施設災害復旧費につきましては、平成23年度から平成24年度への事業繰越手続に不備がありましたので、改めて、平成24年度の国庫補助事業として当該事業費を追加するものであります。

以上、ご説明申し上げた歳出予算に見合う財源としては、国庫支出金及び震災復興特別交付税を増額するとともに、最終的な財源調整を財政調整基金取崩しの増額をもって調整したことにより、今回の補正額は、約1億7,000万円を追加し、総額481億3,000万円余として御提案申し上げます。

続きまして、議案第65号平成24年度山元町下水道事業会計補正予算（第2号）案についてでございますが、下水道事業における各種災害復旧工事請負の前払い金等に充

てる現金が、一時的に不足すると見込まれるため、一時借入金に係る借入れ限度額の引き上げとともに、収益的支出に一時借入金に係る利息を追加するものであります。これにより、今回の補正額は、収益的支出に350万円を追加し、総額8億7,000万円余とするものであります。

以上、本臨時会に提出いたしております各議案の概要についてご説明申し上げましたが、細部につきましては、更に、関係課長等に説明させますので、何卒、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。

議長（阿部 均君）以上で提出議案の説明を終わります。

議長（阿部 均君）日程第4．報告第6号を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

まちづくり整備課長（森 政信君）はい、議長。報告第6号専決処分の報告について。地方自治法第180条の規定により、別紙のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告をいたします。専決処分書をお開きください。町は町道6158号坂元中学校線で発生した自動車事故による損害賠償の額並びに和解することについて次のとおり決定する。……以下別紙報告書に基づき詳細に説明した。

議長（阿部 均君）報告第6号専決処分の報告についてを終わります。

議長（阿部 均君）日程第4．議案第64号を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

企画財政課長（高橋寿久君）はい、議長。議案第64号山元町一般会計補正予算（第4号）についてご説明させていただきます。今回の補正の規模でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億6,935万2,000円を追加いたしまして、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ481億3,295万円とする補正内容となっております。それでは、5ページ、6ページをお開き願います。まず歳出、6款農林水産費1項農業費9目農業復興推進費でございます。20万円の補正額となっております。こちらは負担金、補助及び交付金ということで詳細を申し上げますと、農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業補助金、こちら国庫補助でございましてこの国庫内示があったことで補正となっております。事業の詳細でございますが、仮設住宅入居者などの農園活動でございます。農村高齢者等による技術指導を受けながら活動するものでございまして、中山熊野堂の仮設住宅に農園を設置いたしまして、その農園活動にかかる種、肥料、草刈機等の補助ということでございます。なお、農園の規模でございますが15アール、参加者は30名ということになっております。……以下別紙議案書に基づき詳細に説明した。

議長（阿部 均君）これから質疑を行います。――質疑はありますか。

6番（遠藤龍之君）はい。復興推進費の農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業補助金についてお伺いいたします。この20万の内訳、どういう使われ方をしているのかまずお伺いいたします。

産業振興課長（寺島一夫君）はい。内訳の内容についてお答えいたします。ひとつは消耗品のなも

のとして種とか肥料でございます。それから、参加した方に農業の指導をしていただけるということで、その指導者に賃金3名分をみております。それから畑の方を耕運するということでトラクターの耕運費。それから施設の整備ということで、草刈機とかイノシシ等が入ってこないように農地の周りに電気柵を置くと。それから後は会議研修費ということで全体で20万を計上しておりますけれども、団体のほうの補助申請としては、これに9,000円ついておりまして、一応満額を使い切るということで補助の対象は20万ですが、プラス自己負担という部分で9,000円ほどついて満額使い切るような組み立てをしております。以上です。

6番（遠藤龍之君）はい。この事業は、評価しているわけですが、これは上からによるものなのか、下から出てきたものか。こういう補助がついたからやるんだよというような経緯の中で出たものなのかどうかと、それから関連するので併せて聞くのですが、これは全施設対象、町としてどのように考えているのか。ですから他の仮設からもここでやりたいといった時の対応はどうなっているのかを確認します。

産業振興課長（寺島一夫君）はい。一応ですね事業自体の調査が県の方からありまして、農業委員会が主体になっておりますけれども被災者支援室に内容を説明して、仮設住宅の居住者で活動の要望等があればということで、検討を依頼しております。そういった中でこの希望が3件ほどあがってまいりました。その中で具体的に実施できるということで最終的に補助申請をしてというのがこの1団体であるという経緯でございます。以上でございます。

6番（遠藤龍之君）はい。この事業は孤立防止、健康づくり、生きがい対策を推進するためということですので、どの施設にも関わるといえるか、対象となるか、そのしなければならぬ事業なのかなと受け止めていた訳なのですが。そうした経緯の中で3件のうち1件になったということなんです。もしこの事業そのものが、そうした目的を持っているのであれば、当然3件あれば3件対象として良いのではないかと。その辺の考え方について伺いたします。

産業振興課長（寺島一夫君）はい。3件あがってきたものについては、あがってきた中で可能です。そういう対応をして参りましたが、それぞれの団体の中で人を集められる、運営できるという検討の中で最終的に実施できるというところだけが残ったということでご理解をいただきたいと思っております。

議長（阿部 均君）ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）これで質疑を終わります。

議長（阿部 均君）これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）討論なしと認めます。

議長（阿部 均君）これから議案第64号平成24年度山元町一般会計補正予算（第4号）についてを採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）異議なしと認めます。

よって、議案第64号は原案のとおり可決されました。

議長（阿部 均君）日程第4. 議案第65号を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

上下水道事業所長（荒 勉君）はい。それでは、議案第65号平成24年度山元町下水道事業会計補正予算（第2号）についてご説明申し上げます。

一時借入金の限度額については当初予算編成時において、一回の借入金額6億円を限度として複数回の借入が可能として計上しておりましたが、この限度額は一時借入金の現在高を定めるものであり、誤った計上を行ったこととお詫び申し上げます。今回の補正は災害復旧工事の前払い金と企業債の償還に充てる現金が9月において一時的に不足すること及び年度末において浄化センターなど完成払い金が集中して見込まれることから、国庫補助金交付までのつなぎ資金として、一時借入金の限度額を6億円から35億円に引き上げ、併せて所要の利息を補正するものであります。今回8月に提案したのは、企業債の償還が9月において3日、20日、25日と償還日が決まっているものですから、臨時議会でご承認いただくために提案してのものであります。はじめに1, 2ページをご覧ください。…以下別紙議案書に基づき詳細に説明した。

議長（阿部 均君）これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）質疑なしと認めます。

議長（阿部 均君）これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）討論なしと認めます。

議長（阿部 均君）これから議案第65号平成24年度山元町下水道事業会計補正予算（第2号）についてを採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（阿部 均君）異議なしと認めます。

よって、議案第65号は原案のとおり可決されました。

議長（阿部 均君）以上をもって本日の議事日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

これで平成24年第5回山元町議会臨時会を閉会します。

午前10時31分 閉会
